

2020年4月13日

## 2020年度大会における個別報告及び報告論文について

日本フードシステム学会

・個別報告については、本年5月31日（日）中に締め切りを延長して改めて募集を行います。今回は、報告論文への投稿予定者のみを個別報告の対象とします。希望者については締め切りまでに所定の様式の個別報告申込書と報告要旨の様式を学会ホームページ（報告論文投稿のページ）からダウンロードし、以下のアドレスに送付してください。

※投稿先アドレス：[fshoukoku-20@ml.affrc.go.jp](mailto:fshoukoku-20@ml.affrc.go.jp)

・個別報告申込書、報告要旨の様式、報告論文の投稿・審査の詳細及びダウンロードは、学会ホームページ（報告論文投稿のページ：<https://www.fsraij.org/kaishi/hokokutokokitei>）をご覧ください。

・締め切り日以降、報告要旨の差し替えはできません。また、筆頭者としての報告は1題のみとします。

・提出された個別報告申込書と要旨については、本学会の企画委員会と編集委員会から構成される拡大企画委員会で書式等基本的な項目をチェックの上、問題がなければ、個別報告要旨集としてとりまとめ、大会のお知らせでお示しした開催予定日（本年6月20日（土））にpdfファイル化して学会ホームページに掲載します。個別報告要旨集に掲載されたものについては、報告論文への投稿を認めます。ただし、報告論文の投稿時に、内容に則した報告用のパワーポイントを作成し、pdfファイル化（5MB以下）して提出することを条件と致します。また、個別報告の要旨の提出時に基本的な項目に問題がある場合、個別報告要旨集への掲載を認めない場合があります。

・個別報告に関する費用については、今回は無料とします。

・個別報告の報告論文投稿を希望する方は、審査料（7,000円）を下記口座に振り込み、利用明細等の証明書をオンライン投稿時にアップロードして下さい。

・報告論文の締め切りは、本年7月12日（日）（必着）になります。

※納入先：日本フードシステム学会

郵便振替（振替番号：00180-5-593122）

または銀行振込（三菱UFJ銀行目黒駅前支店・普通1324319）

・期日までに個別報告申込書や個別報告要旨の提出がなされない場合、および学会費等が未納の場合には、個別報告、さらに報告論文投稿はできません。ファイルがウイルス感染している場合には、いかなる理由でもその時点で手続きを中止致します。

以上